

市では、家庭や地域・学校を中心とした自助・共助の取り組み支援・強化を図るため、「家族防災手帳」を作成しました。今回は、その内容と使い方を紹介します。

8月下旬号の広報よっかいちとともに、皆さんにお届けしますので、家族や地域、学校で、日頃の備えについて話し合いをする際にお役立てください。

家族防災手帳をお届けします

8月下旬
配布予定

防災情報が盛りだくさんです!

家族防災手帳には、「大人版」と「こども版」があり、いずれも本市の過去の災害や防災・減災の取り組み、施設、地震や風水害などが発生したときの対策、避難する際の留意点、市から発信するさまざまな防災情報の入手方法など、幅広い情報を掲載しています。

大人版 全戸配布および市内公・私立中学生全員に配布

こども版 市内公・私立小学校4～6年生に配布

※小・中学生については、学校を通じて2学期に配布します

家族、地域、学校で活用してください

家族防災手帳には、家族の避難計画を書き込めるページがあります。また、こども版では、防災について調べたことを書き込むページや、さまざまな災害に応じて、どのように避難をするかをあらかじめ考え、書き込めるようになっています。

家族会議や地域の集まり、学校での防災活動に活用し、いざというときに皆さんの命を守ることになる大切な情報を書き込んでおきましょう。

学校 いるときの避難計画	
洪水	防災マップで確認した最大水深を記入しましょう。(Q4ページ) 最大水深 m
土砂災害	3次元土砂災害危険箇所システムで確認した危険箇所の指定状況について記入しましょう。(Q5ページ) 危険箇所の指定あり 危険箇所の指定なし
地震	確認した避難先
津波	津波避難マップで確認した浸水深を記入しましょう。(Q8ページ) 浸水深 m 津波避難マップで確認した到達時間を記入しましょう。(Q9ページ) 到達時間 分
家 いるときの避難計画	
洪水	防災マップで確認した最大水深を記入しましょう。(Q4ページ) 最大水深 m
土砂災害	3次元土砂災害危険箇所システムで確認した危険箇所の指定状況について記入しましょう。(Q5ページ) 危険箇所の指定あり 危険箇所の指定なし
地震	家の近くにある広い場所
津波	津波避難マップで確認した浸水深を記入しましょう。(Q8ページ) 浸水深 m 津波避難マップで確認した到達時間を記入しましょう。(Q9ページ) 到達時間 分

避難計画記入ページ(こども版)

併せて活用ください



津波避難マップ
(平成27年3月)
全戸配布済み



防災マップ
(平成17年3月)
全戸配布済み